

<添付資料1>

ジャクソン発電所 プロジェクト概要

場 所	イリノイ州ウィル郡エルウッド村、シカゴ市街地より南西約 70km
発 電 方 式	ガスコンバインドサイクル
出 力	120 万 kW (60 万 kW×2 ユニット)
燃 料	天然ガス
事業会社名	ジャクソン・ジェネレーション社 (Jackson Generation, LLC)
販 売 先	自由化市場である PJM にてマーチャント運営
着 工 時 期	2019 年 6 月 26 日
運 開 時 期	2022 年 4 月 (予定)
当社出資比率	100%

※1：PJM は、米国東部地域における独立系統運用機関 (Independent System Operator) で、北米最大の卸電力市場の運営、電力システムの運用を行っている。運営地域はその名の通りペンシルバニア・ニュージャージー・メリーランドから始まり、現在はデラウェア・イリノイ・インディアナ・ケンタッキー・ミシガン・ノースカロライナ・オハイオ・テネシー・バージニア・ウェストバージニア・ワシントン DC も含んでいる。

※2：ComEd は、PJM における西端のゾーン名称。送電事業者である Commonwealth Edison 社の管轄地域 (イリノイ州北部) であることから ComEd ゾーンと呼ばれる。

(ジャクソン開発地点の地図)

